

令和7年度 第3回登別市地域公共交通活性化協議会 議事録 要旨

開催概要

日 時 令和8年2月5日（木） 10:00～

場 所 登別市役所 2階 第2委員会室

出席者 別紙のとおり

議事内容

1 開会

2 会長あいさつ

3 会議の成立報告

- ・ 本日の協議会委員出席者数は10名
- ・ 委員の過半数が出席しており、登別市地域公共交通活性化協議会規約第4条第4項の規定に基づき、会議が成立していることを渡部会長が報告

4 議事録署名委員の指名

- ・ 渡部会長が鳴海委員と木村委員の2名を議事録署名委員に指名

5 議事

(1) 登別市地域公共交通計画の計画期間満了に伴う改訂に係る国の補助の活用について

【説明者】事務局

- ・ 別紙資料に基づき内容を説明

【委員からの主な質疑等】

■ A委員

Q 1. これから進めていくに当たっては、地域一丸となって連携を図らなければならない。これから登別市は高齢化が進むので、距離が遠いから不便だという人もいれば、近くても歩けないという人も出てくる。地域の声を大事にして進めてもらいたい。

もう一つ、コンサルと契約することだが、どのような委託をするのか。コンサルにも、地域の声を聞いて計画を作ってってもらいたい。ただ机上で考えるのではなく、地域の声を聞きながら進めてほしい。

A 1. もちろん、地域の声は重要だと考えている。計画の改訂作業の中で、住民ニーズ把握調査として市内全域でアンケート調査を実施し、その内容も踏まえて協議会へ情報提供していくので、地域の声が反映されているか、確認しながら協議させてもらいたい。

Q 1. アンケートだけでなく、生の声を聞いてほしい。連合町内会でもそのようにやっている。地域と一丸となってやっていくことで、良い計画ができると思う。連合町内会としても協力する。

A 1. ご意見のあった、生の声を聞く、住民説明会・意見交換会のような場の設定については、今後検討する。

■ B 委員

Q 2. 事業量調査の 4 ページの 3 番が住民ニーズの把握となっている。前段ではインバウンドによるオーバーツーリズムの話が出ているが、調査項目の中には観光客のニーズを拾う項目がない。そのため、住民ニーズの把握の記載を住民+観光客としたり、市外から来られる方へのヒアリングやアンケートを取り入れられたら良いと思う。

次に、10 ページのデータ共有体制で事業者と月 1 回、年間 12 回対話することとなっているが、記載されている内容であれば、それほど回数は必要ないのではないかと思いながら聞いていた。

また、登別駅の新駅舎が運用開始したが、券売機が 1 台しかない。本日、JR の委員が欠席なので話をしてもいいのかということもあるが、登別駅は 30 分前に行っても切符を買えない。インバウンドの方々には券売機の利用方法が難しすぎて、3~4 分粘ってあきらめて、並びなおして、ということを繰り返している。私が利用したときには 20~30 分前に行って、残り 1 分でなんとか買った。国内の方々であれば、えきネットで事前においてスマホで二次元コードをかざせば、3 分も掛からないが、それらが混在してしまっているのが今の登別駅である。もしかすると券売機は増えるのかもしれないが、待ち時間がどうなっているのかなど、サービスレベルに関する調査項目があまりないので、データ化するのが難しいものではあるが、調査してもらいたい。登別は観光という面だと世界的なブランドになっているので、そういった点も踏まえると意義ある計画になるのかなと思いながら見ていた。

A 2. ひとつは住民ニーズの所に観光客についても追記した方が良いのではないかという点、どういふ表記にするかは検討させていただく。

また、JR 等のサービスレベルの点についても検討したい。

会長. では、4 ページの 3 番に住民だけではなく観光客も追加する形とし、10 ページには事業者のサービスレベルの調査項目を入れることを検討することとしたい。

■ A 委員

Q 3. 5 ページの重点支援項目で、立地適正化計画との関連のところ、幌別地域においては、というくだりがあるが、ほかの地域については記載しないのか。例えば、鷲別地区だと室蘭工業大学の近くの美園町 6 丁目、登別地区だと登別本町、極端に言えば札内町も不便だし、地域を限定するのではなく、市内全域的にどうなのかという事を原点に戻って考える必要があるんじゃないかなと思う。

A 3. 今回、このような限定した書き方をしていたが、今ご指摘があったように幌別地域以外にも不便な地域はあると思うので、市内の各地域において検討することとして、特定の地域だけを指さないような表記を検討することとしたい。

【審議結果】

・承認

6 その他

■事務局

先ほど、数か所の修正を検討することとなったが、事業量調査の提出締め切りが明日であるため、修正内容については事務局一任としていただきたいが、よろしいか。

【審議結果】

- ・異議なし

■事務局

修正したものについては、メールまたは郵送にて共有させていただく。

7 閉会